

平成 31 年度 運営基本方針

千葉県小学生バレーボール連盟：2019/3/31/総会

来年は東京オリンピックが開催されます。各競技選手が金メダル、銀メダル、銅メダル獲得をめざし日々の練習に取り組んでいることと思います。バレーボールを含め多くの競技団体では強化に取り組む大会ではさらなる感動が期待されます。

平成 30.年度も、役員以下各チーム指導者のご支援を頂き、全国大会の開催では男女ともにベスト 8、関東大会ではみつわ台クラブが優勝と素晴らしい結果となりました。

さて、今年度は全日本バレーボール小学生大会の浦安会場は 2 日目のみの日程となりますが、過去の大会と同様に立派に大会運営を進めていきたいと考えています。また、今年度は指導普及の必要性を再度認識し、皆様の力を頂きながら競技者拡大に努めていきたいと考えています。U-10 大会の充実はもちろんのこと、幼稚園・保育園ソフトバレーボール実施支援事業も継続し、バレーボーラーの拡大を図っていきたく考えます。

従来の基本方針を踏襲すべき項目を示しましたので、登録団体の一層のご協力をお願いします。

1 県内各市町村に1つ以上のバレーボールチームを

- ・市スポーツ少年団との連携
- ・市町村協会との連携

2 小学生バレーボールからの体罰完全排除

- ・指導者の相互監視
- ・活動時の保護者参観の奨励

3 全国大会浦安会場開催への協力

- ・全チームが協力して大会を成功させる

4 JVA—MRS への選手・指導者の完全登録の推進

- ・チームスタッフの完全登録
- ・選手の適正登録

5 役員・指導者の資質向上と各事業の推進

- ・各事業の充実
- ・役割分担の明確化
- ・登録団体の協力
- ・県小連運営に 1 名以上の協力者を

6 財政基盤の確立

- ・受益者負担の導入
- ・PC化による経費の削減